

別添 1

※本票（別添 1）は公表資料として活用する。なお、令和 4 年度まで公表するものとする。
（取組状況に応じて随時、修正するものとする）

令和 2 年度茨城県医療提供施設等グループ化推進事業計画（報告）書
（参入促進・連携（グループ化）している医療機関一覧）

参入促進・連携（グループ化）名： 稲敷医師会 稲敷チーム

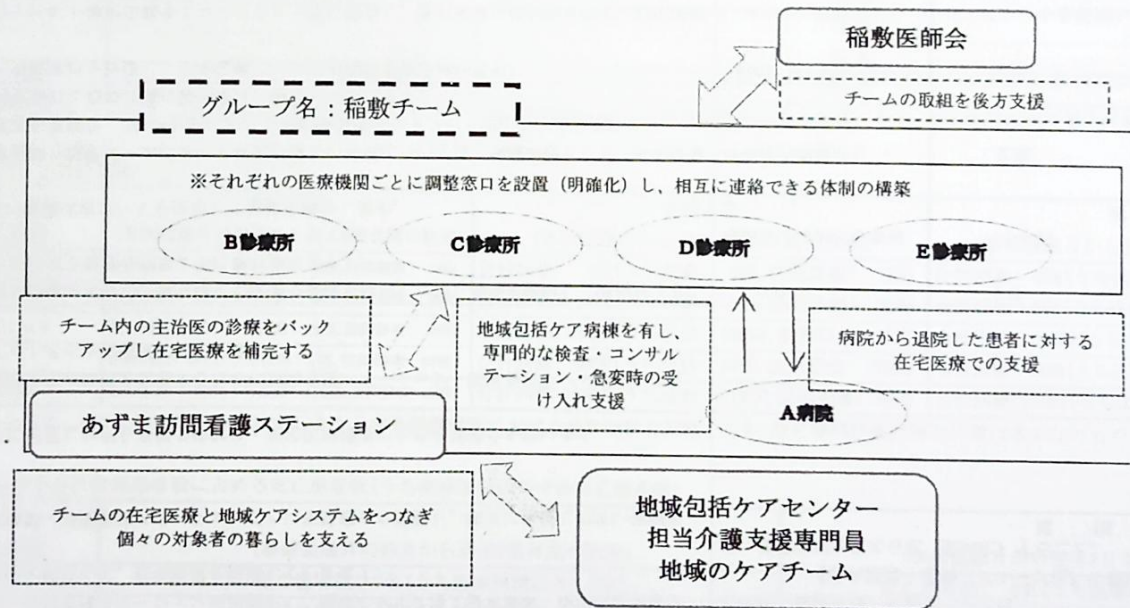
	①拠点、②積極的役割を担う医療機関等	郡市医師会名又は医療機関等名	所在地	問い合わせ先（電話番号）
郡市医師会	①	稲敷医師会	茨城県稲敷市江戸崎甲 1992 江戸崎福祉センター内	029-893-1496 (事務局 松川)
これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等	② 地域包括ケア病棟を有する医療機関	宮本病院	茨城県稲敷市幸田 1247	0299-79-2114 (事務 高城)
	②	坂本医院	茨城県稲敷市江戸崎甲 2688	029-892-2627 (院長 坂本)
	②	南平台メディカルクリニック	茨城県稲敷郡阿見町南平台 1-2213-2	029-888-0888 (事務 地域連携担当)
	②	ゆはらクリニック	茨城県稲敷市古渡 39-1	029-894-2002 (院長 湯原)
	②	いわき内科クリニック	茨城県稲敷市江戸崎甲 1503-1	029-875-5100 (事務 地域連携担当)
	①②の医療機関をバックアップし地域のケアチームとの橋渡しを担う機関	医療法人盡誠会 あずま訪問看護ステーション	茨城県稲敷市幸田 1247	0299-80-4170 (管理者 白田)

※①拠点、②積極的役割を担う医療機関の欄については、疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について（平成 29 年 3 月 31 日付、厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）に記載されている、①在宅医療において積極的役割を担う医療機関、②在宅医療に必要な連携を担う拠点について構成機関から選定

令和2年度茨城県医療提供施設等グループ化推進事業計画（報告）書

【地域で支え合う医療機関等の連携体制を構築するために必要な3つの取組】

取組事項	取組内容	現 状 (事前協議月の前月か ら過去6箇月間の状 況)	取組目標 (事前協議月から向こ う6箇月間の取組)	実 績 (事前協議月から翌年 3月末までの取組)
<p>1 これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を図るための取組</p> <p>※グループ内の取組に関すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 複数の医療機関・訪問看護ステーションが連携をし、圏域の居宅介護支援事業所・地域包括支援センター等とも連携を密にして、在宅医療を推進していきます。 それぞれの医療機関・訪問看護ステーションごとに相談窓口を設置し、相互に連絡しやすい体制を構築していきます。 コロナ感染予防に留意しながら事例の検討会・在宅医療推進のための連絡会を行います。 在宅医療におけるICTの活用を推進するために訪問看護ステーション・医師会にタブレットを備え事例に応じてアットタイムな連携に活用します。 	<p>○現状、取組目標、実績については、</p> <p>【参入促進・連携（グループ化）の取組効果】に記載</p> <p>○ 連携体制を見える化（図式化）すること。</p>		
<p>2 在宅医療を提供する連携体制として必要な拠点機能を担う取組</p> <p>※地域との連携に関すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 多機関・多職種が情報を共有し、緊急時でも映像や動画も活用しながら事例を検討し、迅速なより良い判断・対応が出来る拠点となるように取り組みます。 メール・MCS等の情報共有ツールを活用して情報交換をします。 連携する各医療機関や稲敷チームにおいて解決が難しい事柄については、地域課題として「在宅医療・介護連携推進事業協議会」「在宅医療における多職種協働ネットワーク強化のための地域会合」「地域医療体制整備のための会議」等へ報告・提案して参ります 	<p>0件</p> <p>電話等ではあり6事例</p> <p>今年度の開催なし</p>	<p>5件</p> <p>18事例</p> <p>2回</p>	<p>5件</p> <p>20事例</p> <p>2回</p>
<p>3 在宅医療についての普及啓発活動等の取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> グループ全体の相談窓口を設置し、在宅医療についての相談を受け付けます。 市町村が主体のイベント等で広報やミニレクチャー等に協力し、各対象者にはわかりやすい在宅医療や在宅での看取りについてのパンフレットを備えACPの実践に留意し、在宅での医療・暮らしを支えます。 	<p>あり 特に相談はない</p> <p>コロナの影響でなし</p>	<p>8件</p> <p>パンフレットを活用しての在宅医療の選択やACPの啓蒙・実践 10件</p>	<p>4件</p> <p>パンフレットを活用しての在宅医療の選択やACPの啓蒙・実践 3件</p>



【令和2年度 参入促進・連携（グループ化）の実績】

1 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数

在宅に赴いて診療 （往診，訪問診療） する合計診療患者 数	現 状 （事前協議月の前月から過去6箇月間の状況）	取組目標 （事前協議月から向こう6箇月間の取組）	実績 （事前協議月から翌年3月末までの取組）
	54名	100名	64名

2 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計回数

在宅に赴いて診療 （往診，訪問診療） する合計回数	現 状 （事前協議月の前月から過去6箇月間の状況）	取組目標 （事前協議月から向こう6箇月間の取組）	実績 （事前協議月から翌年3月末までの取組）
	合計回数:172回 （うち往診:112回，訪問診療:60回）	合計回数:196回 （うち往診:118回，訪問診療:78回）	合計回数:151回 （うち往診:112回，訪問診療:39回）